



つながるカレッジねりま みどり分野

ねりまの森維持管理コース 講座だより

第9回「1年間のふりかえりと 交流会・修了式」 (合同③)

日 時：令和5年2月11日(土) 9:30～12:30

会 場：区民・産業プラザ(ココネリ3F) 研修室1



今回の講座の流れ

最終回の講座は2専攻(樹木管理・草地管理)合同で開催しました。1年間の振り返りの後に行った感想の共有や質問タイムでは、講師や他団体への質問の他、意見交換を通じた団体間の交流が行われました。

各プログラムの様子



振り返りの様子



講座での学び・感想の共有



講師・他団体への質問タイム



講座終了後の記念撮影

1年間の振り返りと、 学びの活かし方

第1回(4月)～第8回(1月)までの講座内容を、スライドと講座だよりを基に振り返りました。また「学びの活かし方」では、憩いの森等の活動に講座での学びを活かせるよう、現場の平均的な年間計画に合わせ、講座内容の復習や資料の利用方法について説明がありました。

講座での学び・感想の共有

1年間の講座で「学べてよかったこと」「活動に活かしていきたいこと」「講座への感想」を共有しました。

講師・他団体への 質問タイム

日々の活動に伴い生まれる疑問を受け、講師の方からアドバイスをいただきました。また、他の団体が工夫していることなどを共有し、各団体の今後の活動に活かしたいことなどの意見がだされました。



皆さま、一年間
お疲れさまでした

ねりまの森維持管理コースとは？

地域の貴重な財産である憩いの森などを守り育てるため、管理活動に必要な知識と技術の習得を目指す講座です。座学と実習を交えて、草刈りや中低木の剪定技術などについて学びます。

講師から一言

(一社)練馬環境造園協会

「憩いの森」の“憩い”には「休息して活力を得る・生む」等の意味があります。そんな場所を、皆で大切に、みどりへの意識を高め広げ、一緒に後世へ伝えていきましょう。

安全は、ともすると忘れがちです。道具の手入れも大切ですが、道具の性能を一番発揮できる使い方が一番安全です。作業する際は、常に安全を意識してください。

皆さんの感想

<安全について>

- ・安全管理に対する意識が高まった。
- ・日々の活動で安全担当となって発言していきたい。
- ・団体に加入する保険項目や補償内容を確認することの重要性を再認識した。
- ・活動で刈払機を安心して使用できる。

<学びの活用>

- ・講座を通して、これから活動場所で森の活動をしたら良いか視野が広がった。
- ・これまで自己流で行ってきたが、基本を学べ剪定作業への自信につながった。
- ・目指す森の姿にするために、計画を立てる必要性を学んだ。
- ・講座で学んだことを、実生活や仕事でも実践したい。
- ・自然の衰退を防ぐためには適切な管理が必要だと再確認した。
- ・さらに知識を深めるために学び続けることが大切だと感じた。
- ・自然について興味が増えたので、色々な場所の自然を観察していきたい。
- ・楽しく受講できた。
- ・知識を学ぶ座学と、技術を実践的に学ぶ実習のバランスがよかった。

<その他>

- ・仲間を増やすためにPRの重要性を再認識した。
- ・森の管理について、専門家に来てもらい評価してほしい。
- ・活動する森は異なるが、志が同じ仲間と交流ができてよかった。